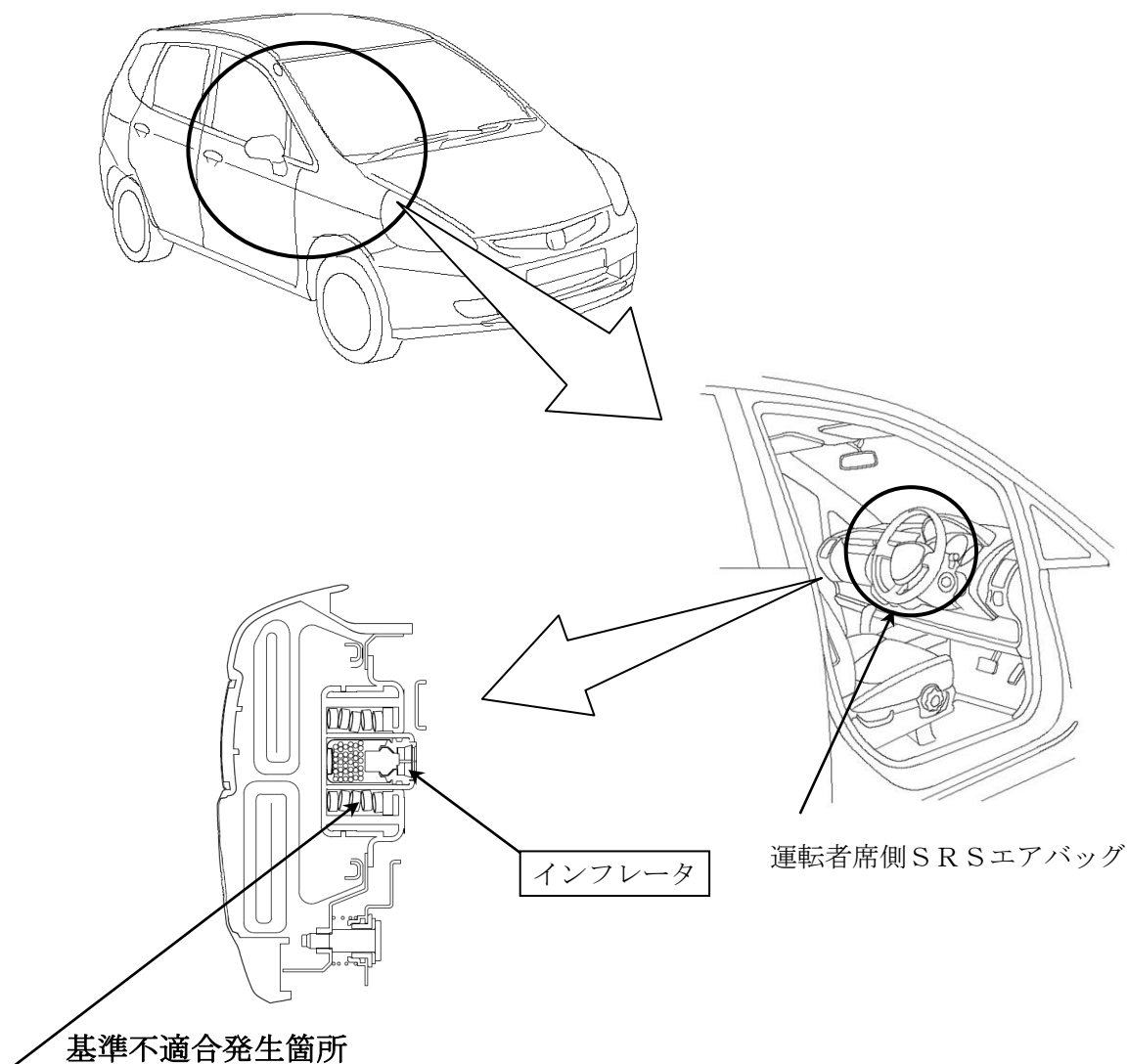


改善箇所説明図



特定タイプの運転者席側SRSエアバッグのインフレーター（膨張装置）において、市場回収品を調査した結果、ガス発生剤の密度にばらつきが大きいものを確認した。このため、原因は判明していないが、エアバッグ展開時に正常に展開しないおそれがあることから、予防的措置として当該インフレーターを新品に交換する。

改善の内容

全車両、予防的措置として、平成27年5月14日付け、届出番号「3567」に含め、運転者席側SRS用エアバッグインフレーターを年式の古いものから新品と順次交換、回収して原因調査を実施する。

注： は交換部品を示す。

識別：運転者席側ドアストライカー下部ボルト頭部に黄色ペイントを塗布する。